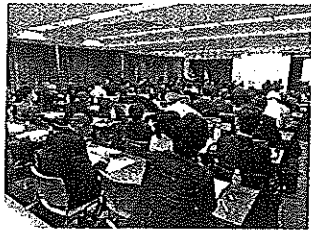


平成31年(2019年)3月5日(火曜日)

レアメタル資源  
再生技術研究会  
名古屋で講演会

「EV化とリサイ  
クル」テーマに  
産学連携でレアメタ  
ルの資源再生に関わる  
回収技術の開発などに  
取り組むレアメタル資

源再生技術研究会(会長・藤田豊久東京大学大学院工学研究科教授)は6日、名古屋市工業研究所で第15回講演会を開催。非鉄金属リサイクル業者や大学の研究者ら、約100人が参加した。写真は「EV化に向



けたレアアース・モバ  
イルリサイクルの体制  
構築」をテーマに、5  
講演行われた。はじめ  
に菅原道紀鈴木商会取  
締役が「企業連携によ  
るアジア圏でのE-W  
est・レアアースリ

サイクル」をテーマに講演に立った。鈴木氏は齊合大地(香港)環境と連携し、欧米から発生した廃モーターを中国・台州に集約し、ネオジム回収事業を展開していることを紹介。中国が18年に輸入規制をしたことで、東南アジアで解体、選別する回収フローに変化しつつあると説明した。このような変化に対応しながら、安定的に廃モーターを回収、レアアースを再資源化するには、同研究会で開発を進めてきたモバイル化したレアアースリサイクルプラントの活用と企業連携の拡大

が、有効な手段と結論付けた。

このほか、今井佳昭リバーホールディングス新事業開発室室長が「EV化に向けたレアアース・モバイルリサイクルの事業化の提案」と題した講演などが行われた。